



2026年3月9日

各位

株式会社ダイヤモンド

## AI・EV市場の拡大で急成長する DCDC コンバータ市場へ挑む ～次世代技術絶縁型「TriMagiC Converter™」で北米市場開拓を加速～

株式会社ダイヤモンド（本社：新潟市東区、代表取締役社長：伊井 浩）は、次世代絶縁型 DCDC コンバータ回路技術「TriMagiC Converter™」を中核の強みとし、北米市場開拓を本格化します。

米国調査会社 Fortune Business Insights のレポートによると、グローバルな DCDC コンバータ市場は 2025 年に 136.1 億米ドル（約 2 兆 415 億円 ※1 ドル 150 円換算）に達し、2034 年には 328.0 億米ドル（約 4 兆 9,200 億円）まで拡大、年平均成長率（CAGR）は 9.87%に達すると予測されています。<sup>i</sup>

中でも北米市場は、生成 AI の急速な普及に伴うデータセンターの高電力密度化や、電気自動車（EV）市場の進展を背景に、世界で最も成長が期待される最重要市場の一つです。特に AI 処理を担うサーバー向け電源には、極めて高い電力変換効率と省スペース化が求められており、当社の「TriMagiC Converter™」が提供する技術的価値への期待が高まっています。



当社は、こうした市場動向を背景に、2026年3月22日（日）から26日（木）まで、米国テキサス州サンアントニオで開催される世界最大級のパワーエレクトロニクス国際会議「APEC 2026」に出展いたします。

展示ブースでは、「TriMagiC Converter™」の回路技術を採用し、トランスに当社の圧粉コアを搭載した各種試作回路基板（PoL、1.6kW、3.3kW モデル）をはじめ、トランスや共振コイル用の圧粉コア製品を展示します。また、東海国立大学機構 名古屋大学 未来材料・システム研究所 山本真義研究室との共同研究成果である PoL コンバータの事例も紹介予定です。

大電力・高変換効率・小型化を同時に実現する当社の独自技術を北米の関係者に直接訴求し、グローバル市場におけるプレゼンスの向上と、新たなビジネスパートナーの獲得を目指します。

<sup>i</sup> <https://www.fortunebusinessinsights.com/dc-dc-converter-market-106558>



< 展示予定試作基板 (1.6kW) >



< 「APEC (Applied Power Electronics Conference) 2026」 概要 >

公式サイト	<a href="https://apec-conf.org/">https://apec-conf.org/</a>
会期	2026年3月22日(日)～26日(木) ※展示会は23～25日
会場	ヘンリー・B・ゴンザレス・コンベンションセンター (米国テキサス州サンアントニオ)
展示概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・絶縁型「TriMagiC Converter™」搭載基板 (PoL、1.6kW、3.3kW 試作機)</li><li>・トランスおよび共振コイル用コアラインナップ</li></ul>

< 「APEC026」 出展社セミナー概要 >

会期中、当社の技術顧問であり「TriMagiC Converter™」の開発者である藤本三直が登壇し、次世代絶縁型 DCDC コンバータ技術についての講演を行います。

セミナー情報	<a href="https://apec-conf.org/attendees/sessions-seminars/exhibitor-presentations/">https://apec-conf.org/attendees/sessions-seminars/exhibitor-presentations/</a>
日時	2026年3月24日(火) 13:30～14:00
会場	ヘンリー・B・ゴンザレス・コンベンションセンター 出展者セミナー会場 (217A)
セミナー タイトル	低透磁率・高飽和磁束密度の磁性体コアをメイントランスに用いた超小型・高効率 DCDC コンバータ「TriMagiC Converter™」
講演者	株式会社ダイヤモンド 技術顧問 藤本 三直

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社ダイヤモンド 経営企画部 TEL:025-275-0111